

Q

民俗文化財や昔の風景写真等の保存活用の検討を



お 英 田 口 英 夫



映像はこちらから

A デジタルアーカイブの利便性向上を調査研究していく

Q デジタルミュージアムのさらなる活用を検討してはどうか。

A 市のホームページで「ふかやデジタルミュージアム」として公開しているが、作品を詳しく鑑賞できない状態にあり、見せ方の工夫が必要と考えている。

Q デジタルアーカイブの活用で、民俗文化財や昔の深谷の風景写真などの保存活用を検討してはどうか。

A 市指定の無形民俗文化財については、動画で記録しホームページに掲載している。昔の風景写真等の地域の情報を記録したのも、文化の継承と振興に重要である。さらなる充実のため、調査研究を行っていく。



和菓子作り体験教室

Q 和菓子作り体験教室の内容は。

A 伝統的な食文化に触れる機会の提供として、小学4年生～6年生を対象に、季節の練りきりを作った。

Q 文化美術的な作品を常設的に展示できるような美術館の考えは。

A 美術館は、すぐれた作品を間近に見て、豊かな感性を育てる場であり、重要であると認識しているが、建設費や維持管理費が多額になるため、建設する予定はない。

Q

高齢の買い物困難者への福祉的対応について

A 社会福祉協議会の企画で移動販売車を運行している



ひろし 坂 本 博



映像はこちらから

りを推進して参りたいと考えている。

●深谷駅市民ギャラリーについて  
Q 高校生用のフリースペースとしての利用は可能か。

A 深谷駅市民ギャラリーは、市内外の皆様から様々な用途で利用されている。本年4月から9月まで、今後の施設利用における需要や課題把握を目的に、「トライアル・サウンディング調査」を実施し、10の民間事業者が参加した。今後は、この調査結果等を検証し、多角的な視点で利活用を検討する。



Q

ふかやえんむすびネットワークにおける市の関与は



ひでおき 秀 興 田 島



映像はこちらから

A 会員団体に婚活イベントの情報を提供している

Q ふかやえんむすびネットワークの事業内容の詳細は。

A 従業員の婚活に積極的な企業・団体及び婚活イベントを実施する企業・団体とのネットワークをつくり、出会いの機会の増加を図っている。

Q 「ジヨブコン（仕事婚）」を行う考えはあるか。

A 過去に「ジヨブコン（仕事婚）」を実施したが、参加者が少なく継続的な実施が難しいと判断した。現在は、県が行う婚活支援「S A I T A M A 出会いサポートセンター（恋たま）」の市町村会員として参加、出張登録相談会を開催するなど継続して婚活支援を推進している。

Q ミドル世代以上の婚活支援は。「恋たま」ではミドル世代をターゲットとしたイベントやセミナーが開催されている。

Q

「産後ケア」事業について

A 深谷市母子健康包括支援センターで支援を行っている



ゆ か 香 繋 由



映像はこちらから

Q 本市では、妊娠・出産・授乳・育児において、切れ目のない支援を目指し、深谷市母子健康包括支援センターを開設しているが、主にとどの様な支援が行われているのか。

A 産前には「子育てサポートプラン」を妊婦と一緒に作成。産後には「赤ちゃん相談」と「赤ちゃんサロン」等を実施している。

Q 本市が行っている「産後ケア」事業について、具体的な取組内容は。

A 平成29年7月に事業を開始し、現在は、生後12か月未満の乳児と産婦に対し、産後の体調不良や育児不安の解消を図るため、産科医療機関等に事業を委託し、育児サポート等を行っている。事業の内容としては「宿泊型」「日帰り型」「訪問型」があり、令和4年度の利用者は20人



であった。その内17人が「宿泊型」の利用である。  
Q 増え続ける児童虐待。「産後うつ」を防ぐことで、児童虐待も減少すると思われるが、子育てをしながら家事に追われる親に対しての家事支援を、本市は今後どの様に考えているのか。  
A 「産後うつ」発症の背景には、育児不安のみならず、家事等による負担も関連があると考え、家事支援を希望する産婦の状況を把握するなど、調査・研究していく。

Q 今後、他市同様に民間事業者と福祉的な協定を結ぶ考えはあるか。  
A 民間事業者は、移動販売車の運行を社会貢献活動と位置付けており、自主的に見守り活動を行っている事業者もいる。この状況は、本市が目指す高齢者のための生活支援体制整備事業として機能していることから、新たに協定を結ぶことは、現在、考えていないが、高齢者の生活支援のため、地域の支え合い体制作